

羽生市議会議員 ゼロからの挑戦! ~第3章~

中島なおき

無所属



今こそ! 市政刷新

交代
交代

過去の清算は未来への責任です。

過去の清算とは、市の借金返済だけではありません。老朽化著しいごみ処理施設の対応、羽生総合病院の移転問題、羽生インター周辺の開発は、羽生市が抱えた重大な政策課題であり、市民生活を守るため、子ども達の明るい未来のため、必ず解決しなければなりません。

平成18年6月から現市長による市政運営が始まり間もなく8年を迎えます。しかし、この8年間、これら重大な政策課題に真剣に取り組み、リーダーシップを発揮する姿はみられません。

①羽生市民をいったいどこに導こうとしているのか？

羽生市は現在、抱えた重大な政策課題に目を背け、ゆるキャラ®事業や米国カリフォルニア州ミルブレイ市との姉妹都市締結の模索など、目先の話題作りにばかり夢中です。市民をいったいどこに導こうとしているのでしょうか？

新聞やテレビを賑わせるだけでは、5万6千人の市民生活を守ることは出来ません。今、羽生市に必要なのは羽生市の名前を売るセールスマン市長ではありません。過去を清算するために汗を流す市長、実行力のある市長です。

②周辺自治体から羽生市が「孤立」しています。

平成25年2月20日、「行田市、鴻巣市、北本市の3市がごみ処理行政の広域化を進める協議会が発足」との新聞報道が一斉になされました。3市は現在、とんとん拍子でごみ処理行政の広域化実現に向け協議を進めています。

この、ごみ処理行政広域化の枠組みに羽生市が入れなかったことは、老朽化が進むごみ処理施設に危機感を持たず、話題作りにばかり夢中になっていたことが招いた結果です。後の市民生活に重大な影響を及ぼすことになりかねません。

また、時代の流れに逆行するマニフェスト、「単独での自主自律」の結果でもあります。このままでは羽生市の「孤立」が一層進むばかりです。

③まだ若いし、4年後、8年後でいいんじゃないの？

市長になりたいだけならそれでよいでしょう。しかし、私は羽生市の現状を誰よりも、誰よりも強く、強く憂っています。そして何より、羽生市の現状を黙って見てられません。

過去を清算するため、人々が安心して暮らせる羽生を創るため、子ども達の明るい未来を創るため、取り返しのつかないことになる前に立ち上がります。

また、自分の都合の良い人ばかりを傍に置き、物言う人を遠ざけるような「裸の王様」にはなりません。徹底して人々の声に耳を傾けます。そして、市民の皆さんと共に行動する機会を設けます。皆さんとともに行動する現場主義のリーダーを目指します。

だから、今こそ！市政刷新

経済の低迷や人口減少、進む少子化、高齢化、非拡大、非成長時代に合った仕組みづくりは早急の課題です。

足下を見る事なく、目先の話題作りに夢中になり、将来の課題をひたすら先送りするような無責任な市政運営は、今ここで断ち切らなければなりません。そのために、私は勇気をもって決断します。

政党や企業、団体の支援なく、今ここに、「たった一人」で立ち上がる意味を多くの方にご理解いただければ幸いです。

～中島なおきの基本姿勢～

- 市民とともに行動する、現場主義のリーダーを目指します。
- 硬直化し、閉塞感に覆われた行政組織を改革、刷新します。
- 政治は評論ではありません。やるべきことを断固やりぬきます。



市政刷新にご協力をお願いします！

私、中島は日頃からお金をかけない活動を心がけております。しかしながら、選挙や政治活動にはお金がかかるのが現実です。しかも今回はこれまでとは異なり大戦(おおいさ)です。選挙事務所の設置、各種印刷物の作成、配布など多額な資金が必要です。少額でかまいません。羽生市政を刷新するため、みなさまのお力をお寄せください。(企業、業者からの献金はお受けできません。)

<振り込み先> 武蔵野銀行 羽生支店 (普)1054858 羽生市政を刷新する会